



## 成長の糧

園長 川人公一

暑さも厳しく梅雨の到来、そして夏に向かう季節となってまいりました。子ども達も暑さに負けず元気に登園してくれる事うれしく思います。しっかりと手をかけ世話をした農園、大きく育ったタマネギ、苺、じゃがいもなどの収穫も行い子ども達も喜んでくれています。自然にふれまりの収穫を体験できた事は良き思い出となった事と思います。子どもの日、母の日、父の日と5月、6月に記念となる日があります。個々、「人」として認め、お互いが愛情、尊敬、そして感謝の気持ちを一層深めていただく日と思います。家族の強い絆あってこそ、子ども達の自主性、自立心を高め大きく成長していくことと思います。幼稚園に於いても家族同様の絆をもって日々の保育に取り組み、子ども達の成長を願っております。



## 初夏を迎えて

副園長 古屋具美

5月に入り長いお休みが明け、子ども達も少しずつ園生活のリズムを取りもどしながら、この1ヶ月を過ごしていたようです。体育参観や畑の収穫、歯みがき指導等何かと忙しい月でしたが、5月ならではの色々な行事に子ども達は積極的に参加していました。そしていよいよ、おひさま広場の田んぼにも、水が張られ田植えの季節がやってきたんだなあと思うと初夏を感じずにはいられません。子ども達の様子は、園生活をスムーズにスタートできた子、スタートできたものの少し気持ちがぐずってしまう子、だんだんと本領を発揮してきた子等々、様子は十人十色です。どの子ども達も担任の先生と信頼関係を築きながら、元気に園の生活に馴染みつつ個性を出していってくれると嬉しいです。褒められたり叱られたり、そして励まされたりしながら自分のことがしっかり自分でできる子に育って欲しいなあと思う5月でした。

6月はプール活動も始まり、また元気一杯な歓声が聞こえてきそうです。

